



令和2年5月25日 NO.1

宜野湾市立嘉数幼稚園

Tel : 898-6243

発行：仲地 あやの

入園・進級おめでとうございます。今日から嘉数っ子ですね。幼稚園では、遊びを通して人と関わる力を身に付けながら、思考力・判断力・表現力を身に付けていきます。まずは自分の気持ちや考えを伝えようとする意欲を育てていきますので、ご家庭でも子ども達の「あのね・・・」に耳を傾けてあげてくださいね。

さて、子ども達の世界が広がってくると、お家の方にとっては不安なことや驚くことも出てくるかと思いますが、では、子ども達は今、どんなことを経験し学んでいるのでしょうか。

(年中児)

I 入園当初 … 新しい生活が始まり、教師との関わりで安定する時期です。

家庭と違う環境に戸惑ったり、泣いて訴える子もいます。また、担任の側に居場所を見出し、安定していきます。友だちや新しい生活に興味・関心を持ち始めます。



II 夏休み前頃 … 気の合う友だちと遊ぶ中で安定する時期です。

友だちへの関心が高まり仲良しの仲間ができてきます。想像力も増し、「見立て遊び」や「なりきり遊び」から、男の子はヒーローや女の子はプリキュアなどになりきり、たたかいごっこが始まります。そのやり取りの中で、力加減を学んだり、「仲間に入れて」「いいよ」などのコミュニケーションのとり方を身につけていきます。時々、思いの違いからケンカが増えてきます。



III 二学期の終わり頃 … 少ない人数で遊びながら、友達関係を広げる時期です。

年長児の遊びに刺激を受けて、真似してみようとしします。イメージを持ちながら、自分なりの遊びを積極的に試したり挑戦したりしますが、実際の力とイメージのギャップに悔しがったり、繰り返し挑戦したりします。

IV 三学期頃 … 年長への進級に期待を持ちながら、自立しようとする時期です。

排泄や服の着脱、食事などの基本的な生活習慣がほぼ出来るようになり、遊びに必要な力や知識が身につけてきます。教師に頼らなくても生活や遊びが進められるようになり、様々な課題を自分たちで解決しようとする姿も見られるようになります。例えば、泣いている友だちを慰めようとしたり、こぼした水をぞうきんで拭こうとしたりします。

(年長児)

I 入園・進級当初 … 前年度から仲良しの友だちや担任との関わりで安定する時期です。

保育経験の有無により個人差が著しく、年長又は幼稚園生になった喜びや自覚を感じながら、積極的に園生活を行おうとする子がいる反面、園生活に不安があり遊びに取り組めない子もいます。そんな子も担任を心のよりどころとして、次第に安定してきます。

II 夏休み前頃 … 気の合う友だちと遊ぶ中で安定する時期です。

友達に関心を示すようになり、気の合う友だちと話し合っただ遊ぶようになります。しかし、自己主張が強くなりケンカが増えますが、仲直りをしてまた遊び始めるようになります。生活面でも着替えや食事、排泄もかなり自立してきます。

III 二学期の中盤頃 … 友達を受け入れ、リーダーを中心にまとまろうとする時期です。

少人数で同じ目的に向かって遊びに集中し始めます。友だちに対する信頼や思いやりが芽生える一方で、友だちと自分を比べて落ち込む子も出始めます。それは客観的に自分を評価することができるようになった証拠なので、大人が違った角度から認めてあげるにより、自信を取り戻していきます。

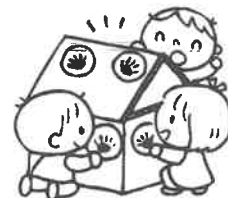


IV 二学期の終わり頃 … 友だちの良さを認め自分の力を試すようになる時期です。

友だち同士、互いのイメージを出し合いながら相手を認めて遊びを進めていけるようになります。クラス等、集団の一員としての意識を持てるようになり、チームのために力を尽くすことも出来るようになります。体や手先を器用に使えるようになり、体のバランスを取ったり道具を上手に使ったりしながら、様々な遊びが楽しめるようになります。

V 三学期頃 … 創り出し、知的欲求の高まりを見せる時期です。

遊びに必要な物やルールを自分たちで創り出し、それを変化させながら長時間集中して遊ぶようになります。文字や数字への興味も高まり、お家の人や先生、友だちに手紙を書こうとしたり、絵画の中に文字で説明をしようとしています。また、ますます想像力が高まり、見たことのない「将来の自分」や「未知の生き物」などを想像して描いたりするようになります。



もちろん、個性や個人差もあるので、全員が同じ時期に同じように成長するというわけではありません。どの子も遊びながら、これからの長い人生に必要な「生きる力」の基礎を身につけていきます。

お家の方にとって大切な宝物である子ども達は、私たち教師にとってもかけがえのない一人ひとりです。ご家庭と幼稚園とで協力し合いながら、子ども達の成長を共に喜び、共に悩んでいきたいと考えています。心配なことや疑問に思うこと等ありましたら、各担任までご連絡くださいね。



1. 名札は胸に付けて登園させてください。その際、クリップタイプは使わず、安全ピンの付け外しの練習をさせてください。7月からは、名札を幼稚園で預かり登園時には自分でつけるようにしていきます。
2. 帽子は内側にひらがなで名前をお書きください。また、目印になるようにしたい方は、装飾ではなく、ワンポイントでお願い致します。
3. 園での様子をお伝えするために、園児の写真をお便りに載せたいと思います。個人情報になりますので、SNS 等への掲載は控えてください。また、写真をお便りに載せて欲しくない方は、担任までご連絡ください。
4. 出席ノートの見開き 1 ページは記入する必要はありません。また、毎月のページに検温記入表が貼ってありますので、毎朝検温し記入の上、お子さんに提出させてください。